

湖北病院及び湖北やすらぎの里の整備について（新たな整備の方向性の概要）

○ 湖北病院の整備の方向性について、以下の内容で、湖北病院・病院事業と市当局の間で合意し、湖北病院内での意思決定プロセスも終えたことから、病院事業・市当局の方針として公表する。



- 湖北病院の医療機能は、地域急性期機能及び慢性期機能とし、入院・救急・外来医療を確保
- 今後も引き続き、巡回診療や訪問診療等を実施することにより、へき地医療を確保
- 救急室や手術室等については病院施設の新築により確保
- 92床を既存の別館の活用で確保
 - ・ 一般病床（地域包括医療病棟） 48床
 - ・ 療養病床 44床
- 老健施設については、入所60床、通所10名分を新築で確保
- 総事業費は70～90億円程度を想定※実施設計時単価から建築費上昇による増加を想定